

第4号様式(第10条関係)

会 議 録 (要 旨)

会 議 名	第2回武蔵村山市男女共同参画推進市民委員会
開 催 日 時	平成20年 7月 18日(金)午後3時 ~ 5時
開 催 場 所	緑が丘ふれあいセンター男女共同参画センター学習室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者:(委員)荻原恵子、鴻田臣代、内野登志子、浜浦秀行、三浦千恵子、矢口幸恵、栗原誠、清野智美、宮川文、鈴木寿子 (事務局)木村地域振興課主査、橋本地域振興課主事
議 題	1 報告事項 (1)第1回男女共同参画推進市民委員会の会議結果について (2)その他 2 議 題 (1)第9回YOU・Iフォーラムの開催について (2)情報誌「YOU・I」第16号の発行について (3)その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	1 報告事項 (1)第1回男女共同参画推進市民委員会の会議結果について 第1回男女共同参画推進市民委員会の会議の結果について報告。 (2)その他 2 議 題 (1)第9回YOU・Iフォーラムの開催について ・開催時期は、11月29日、30日、12月6日、7日、13日、14日の中から講師及び市民会館の空き状況をみて決定する。 ・開催場所は、さくらホール小ホールとする。 ・講演会形式として実施する。 ・講師は、第1候補に香山リカさん、第2候補に田宮榮一さん、第3候補に黒岩祐治さん、補欠として安藤哲也さん、広岡守穂さん、池田香代子さん、とする。 (2)情報誌「YOU・I」第16号の発行について ・第16号の発行時期はYOU・Iフォーラム開催前とする。 ・YOU・Iの内容については、今回出された意見を踏まえ、事務局でページを割り振り、次回会議で提案する。特集の内容について次回までに委員に考えてきてもらう。 (3)その他 ・第3回は、8月27日(水)午後3時から開催する。 (4)学習タイム
審議経過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)	1 報告事項 (1)第1回男女共同参画推進市民委員会の会議結果について (事務局)第1回男女共同参画推進市民委員会の会議の結果について報告。 - 質疑・意見等 - 特になし。 (2)その他 - 質疑・意見等 -

特になし。

## 2 議 題

### (1) 第9回YOU・フォーラムの開催について

- 質疑・意見等 -

(委員長) 講師については、講師候補者の資料の中から選ぶことが一番見しやすいと思うが、もしくはぜひこの人にといいのがあるれば意見を出していただきたいと思う。

(委員) 江川紹子さんはどうか。オウム真理教関係で報道の場によくでていて印象が強く、いいと思う。

(委員) 香山リカさんはどうか。色々な分野でやっていて、知名度も上がっているのに、女性は惹かれると思う。

(委員長) 昨年講演会に参加していた人は、年齢層的にはやや上の人が多く見られたので、仮に香山さんと呼ぶことになれば、年齢層は広がるのではないかと。

(委員長) 講演会をひらくことにより、市民の皆様はどういったことを伝えていくことが目的なのか。そこが明確になれば、講師を選ぶときに方向性が見えてくるのではないかと。

(事務局) 男女共同参画社会を市民に広めるために、市がそういう社会になっていくためにできること、こうなったらいいな等を市民の皆様に発信していく場になればと考えている。

(委員) 1リットルの涙で話題になった、木藤潮香さんはどうか。

(委員) 田宮榮一さんはどうか。子供の人権、安全を守ることも大事ではないか。実際に話を聞いてみたい。

(委員長) 黒岩祐治さんはどうか。

(委員) 編み物の広瀬光治さんもいいと思う。

(委員) 誰か委員の中で実際にこの人の話を聞いて良かった等があったら聞かせてほしい。

(事務局) まだ候補には出ていないが、広岡守穂さんの話を昨年聞く機会があった。自分の経験談から、男女共同参画を考えるようになった等の話を聞いて感動した。

(事務局) 先月、池田香代子さんの講演会を聞き、あたたかい印象を受けた。本もベストセラーになっていて、読んだことがある人も多いと思うので、興味がある人も多いのではないかと。

(委員) ファザーリングジャパン代表の安藤哲也さんはどうか。パパ検定でも知られ、男性の立場での話は興味深いと思う。

(委員) 杉並の和田中学校の校長先生の藤原先生の話がおもしろかった。

(委員) 予算的に厳しいと思うが、松居一代さんはどうか。家族を思いやる気持ちが大きいと聞いている。

(委員) 武蔵村山市内で住んでいる人で、講演会をしてくれるような人はいないだろうか。

(事務局) 事務局としては把握していない。

(委員長) 今までに名前が挙がった方の中から多数決で第3候補ぐらいまで決めたいと思う。

(委員長) (多数決の結果) 講師は、第1候補に香山リカさん、第2候補に田宮榮一さん、第3候補に黒岩祐治さん、補欠としてファザーリングジャパン代表の安藤哲也さん、広岡守穂さん、池田香代子さんとする。

(委員長) 開催時期についてはどうするか。

(事務局)開催時期については、例年だと3月に開催してきたが、特にこだわる必要はないので、委員で決めてもらいたい。議題2でとりあげる情報誌の発行に関連すると、11月に開催すれば1回目の情報誌で講演会の宣伝を載せ、2回目で講演会の結果を発信できるのではないかと思う。3月の開催だと宣伝を載せられるくらいで、情報誌が活かされないのでは通年より早い開催がいいと思う。

(委員)今まで情報誌ではPRできていないということは、PRは市報だけだったのか。

(事務局)市報とチラシを作り、委員に配布してもらっていた。あと、公共機関にチラシを掲示してPRしてきた。そして何より委員を始めとする口コミが一番のPRだと思う。

開催時期は、講師の空き、市民会館の空きにもよるが、いくつか候補を決めてもらえたらと思う。

(委員)11月23日にはふれあいセンターフェスティバルがあるのでそこは避けてほしい。逆にその日以降なら、PRもできていいのではないだろうか。

(委員)12月ではどうか。

(委員)11月最後の土日の29日、30日はどうか。

(委員長)ふれあいセンターでのPRを活かすべく、11月29日、30日、12月6日、7日、さらに12月13日、14日の中から講師及び市民会館の空き状況をみて決定でよろしいか。

- 異義なし -

(委員長)開催場所については、さくらホール小ホールに決定する。

(委員長)開催形式についてはどうするか。

(委員)今回候補者となった人たちはできる限りお話を聞いてみたいという思いが強いので、講師の講演のみで最後にフロアから質問する形がいいと思う。

(委員長)講演をメインに、最後の質疑・応答の時間を設けることでよろしいか。

- 異義なし -

(委員長)テーマについては、講師それぞれに得意分野があると思うので、今回講師候補になった人に合わせていいと思う。

< 結論 >

・開催時期は、11月29日、30日、12月6日、7日、さらに12月13日、14日の中から講師及び市民会館の空き状況をみて決定する。

・講演会形式として実施する。

・講師は、第1候補に香山リカさん、第2候補に田宮榮一さん、第3候補に黒岩祐治さん、補欠として安藤哲也さん、広岡守穂さん、池田香代子さん、とする。

(2)情報誌「YOU・I」第16号の発行について

(事務局)情報誌「YOU・I」第16号の発行時期、紙面構成と特集の設定について協議してもらうことになるが、そろそろ紙面構成等を変えたほうがよいのではないかという意見が昨年から出ているので、この委員会の中であらためて意見を出してもらいたい。

(委員長)発行時期については、YOU・IフォーラムのPRをしたいので、11月中には発行にこぎつけたいと思う。

(委員)字は大きく、スペースはなるべくあけてみやすい情報誌にしないと手にとってくれる人がさらに減ってしまうと思う。

(委員)他市のセンターを紹介する「行ってきました」より、自分たち

	<p>の市の男女共同参画センターを紹介するべきではないか。</p> <p>(委員長) 私たちがやっている活動をPRするべきだと思う。</p> <p>(事務局) ふれあいセンターがオープンしてからは、最後のページはふれあいセンターの紹介にあてている。今回委員の中にふれあいセンターの職員もいることから、ますますPRをしていけると考えている。</p> <p>(委員) 一面をふれあいセンターのPRにし、フェスティバル等のお知らせや男女共同参画センターの利用の仕方等、もっとアピールしていけばいいと思う。</p> <p>(委員) 表紙がYOU・Iだけでは分からない。手にとってもらうのが難しいのではないか。</p> <p>(委員) YOU・Iフォーラムの講師紹介として写真を掲載したり、その人の本の紹介等をして、もっと大々的にPRしたらどうか。</p> <p>(委員) 特集はその時期に合ったものを載せるから必要。</p> <p>(委員) 「行ってきました」を他市のセンター紹介ではなく、村山の人や企業の男女共同参画の取り組みを紹介したらどうか。</p> <p>(委員) 身近な紹介をしたら、もっと親近感のある情報誌になると思う。</p> <p>(委員) 手にとる人は情報を求めていると思うので、YOU・I情報広場は拡大したらどうか。</p> <p>(委員長) 東洋大の派遣講師を無料で実施しているので、小講演会を実施してその結果を情報誌に載せてもいいと思う。</p> <p>(委員) ふれあいセンターで行っている講座や講演会のPRや結果報告を情報誌に載せてみるのもいいと思う。</p> <p>(委員) それとは別に勉強会を行ってはどうか。男女共同参画推進市民委員会とふれあいセンターの共同でオープン講座を開き、他の市民も取り入れ、男女共同参画について勉強し情報誌に載せれば、市民委員会の活動のアピールにもなり、いいと思う。</p> <p>(委員長) 調べて載せるではなく、委員自らが学んだことを特集に載せたりすればいいと思う。</p> <p>(委員) 男性の委員の意見はどうか。</p> <p>(委員) 国の進めている事業に対して何か議論するのかと聞いていたら、今聞いていたら男女共同参画というより子育ての話にシフトしているように見受けられる。</p> <p>(委員長) 男女共同参画には色々な切り口があって、根本は人と人は大事であることを伝えていくべきではないかと思う。</p> <p>(委員) YOU・Iフォーラムと情報誌を発行するという通年の事務的作業を進めているように見受けられ、委員会を続ける意味があるのだろうか。情報誌もどれだけの人がみて、利用しているのか、毎年やっている割には、結果報告がない。予算がふられ、使うことを目的としているだけではないか。目的がはっきりしないままスタートしていることが気になる。</p> <p>(委員) 人権を尊重しあい、支えあっていくことが大事。しかし、女性の進出が遅れている部分があったわけなので、委員会に参加することにより自分が学び、そして任期が終わり新しい人になる。だから人が人を育てていると私は思う。</p> <p>(委員) この委員会の趣旨・目的がはっきりしていて、そこへ向かっていけば、その過程は何があってもいいとは思いますが。</p> <p>(委員) 男女共同参画について知らなかった人もいたと思うが、この委員会で2年学んだことを他の誰かにも伝えられ、また市のことも</p>
--	---

	<p>分かりコミュニケーションもとっていけると思う。だから、何かを得られていると思うので、委員会は必要だと思う。</p> <p>(委員) せっかく委員として集まったのだから、どんどん新しいことを取り入れていくべきだと思う。情報誌を見た人から反響があるように、メールアドレスを載せて投書ができるようにしたらどうか。地域にしても家庭においてもコミュニケーションが不足している、つまり共有する情報がないからだと思う。相手を思いやっていけば、もっと地域はよくなっていくと思う。</p> <p>(委員) 商工会でいうと、社長と社長を支えている妻がいる。その妻の力を紹介していければ、こちらパワーをもらえ、温かみのある記事になり人に伝えられるのではないか。</p> <p>&lt; 結 論 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第16号発行時期はYOU・Iフォーラム開催前の11月中とする。</li> <li>・YOU・Iの内容については、今回出された意見を踏まえ、事務局でページを割り振り、次回会議で提案する。特集の内容について次回までに委員に考えてきてもらう。</li> </ul> <p>(3) その他</p> <p>(事務局) 次回の開催日程について、8月12日、14日、19日～22日を避けて調整をしていただきたい。</p> <p>(委員) 第3週以降なら都合がつく。</p> <p>(委員長) 25日からの週ではいつ都合がつくか。</p> <p>(委員) 25日はどうか。</p> <p>(委員) 都合が悪い。</p> <p>(委員長) 27日はどうか。</p> <p>- 異議なし -</p> <p>(委員長) 時間は今日と同じ午後3時からでどうか。</p> <p>- 異議なし -</p> <p>(委員長) 8月27日(水)午後3時からということをお願いします。</p> <p>&lt; 結 論 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第3回は、8月27日(水)午後3時から開催する。</li> </ul> <p>(4) 学習タイム</p> <p>「男女共同参画社会の形成状況～国際比較～」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性の社会参画が進んでいる国と日本の状況の比較をしながら、資料をもとに事務局が説明。</li> </ul>
--	--

会議の公開・非公開の別	<p>公 開 傍聴者： <u>    0    </u> 人</p> <p>一部公開 非 公 開</p> <p>一部公開又は非公開とした理由</p> <p>( )</p>
-------------	---

会議録の開示・非開示の別	<p>開 示</p> <p>一部開示(根拠法令等： )</p> <p>非開示(根拠法令等： )</p>
--------------	---

庶務担当課	市民生活部 地域振興課(内線： 225)
-------	----------------------

(日本工業規格A列4番)